

【三沢市】し尿処理施設 安全祈願祭

～東北防衛局～

令和6年9月18日（水）、青森県三沢市において、「（仮称）し尿処理施設」の建設工事着手に先立ち、工事関係者による安全祈願祭が執り行われ、三沢市の小檜山吉紀市長をはじめ、東北防衛局の池松英浩局長や地元関係者ら約40名が出席し、工事期間中の安全を祈願しました。

同施設は、三沢飛行場から排出されるし尿を一般のし尿と合わせて処理するためのもので、三沢市が、同飛行場の運用に伴う障害を緩和する「民生安定施設」として、「防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づく防衛省の補助金を活用し、2026（令和8）年度の完成を目指しています。

東北防衛局としては、今後とも、防衛施設がもたらす様々な影響を深く認識し、防衛施設と周辺地域との調和を図るため、市民生活の安定と福祉の向上に取り組んでまいります。

小檜山市長の挨拶



祝辞を述べる池松局長



祈願祭の様様



完成予想図



【事業概要】

- 補助事業者：三沢市長
- 実施年度：令和4年度～令和8年度
- 事業費：約29億円
- 補助額：約15億円
- 事業内容：環境影響調査、測量・地質調査、基本設計、実施設計
建物工事（延床面積約1,550㎡）
プラント工事（処理能力39kL/日）